

<以下が貴組織からホームページ等で発信いただきたい内容です>

## 2021年“風疹ゼロ”プロジェクト宣言

— 毎年2月4日は風疹の日 !! —

2021年2月4日“風疹の日”宣言

— 『“風疹ゼロ”プロジェクト』—新型コロナウイルス感染症が流行するなかですが、やはりまだまだ不足していることが・・・。

■40～50代の男性に強く訴えます！

■風疹抗体検査・第5期風疹定期接種のクーポン券を受け取ったすべての方へ

まだ80%以上の方が検査を受けていません

- 風疹をゼロにするために検査を受けてください
- また職場等で周囲の方が検査を受けられるよう配慮してください

■風疹抗体検査、予防接種(MRワクチン)が

○特にこの世代に実施されるよう皆さんの行動を求めます

■新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行が大きな話題となっていますが、わが国では

○2019年から妊婦への風疹罹患のリスクをなくすための大切な対策が続いています

2021年2月4日

— “風疹ゼロ”プロジェクト—

代表	木下 勝之	(日本産婦人科医会会長)
作業部会代表	平原 史樹	(日本産婦人科医会副会長)
作業部会副代表	多屋 馨子	(国立感染症研究所感染症疫学センター室長)
作業部会	奥田 美加	(日本周産期・新生児医学会)
	倉澤 健太郎	(日本産婦人科医会)
	谷垣 伸治	(日本産科婦人科学会)
	細矢 光亮	(日本小児科学会)
	峯 真人	(日本小児科医会)

(50音順)

ホームページ: <http://www.jaog.or.jp/rubella/>

現在、40～50代の男性(\*)へ風疹抗体検査の無料クーポン券が送付されていますが実施率はおおよそ17%に過ぎず、80%以上の方が検査を受けていません。

一人でも多くの方が風疹の抗体検査をうけて、風疹抗体の不足している方は予防接種【麻しん風しん混合ワクチン=MR ワクチン：これも国の負担で受けられます】を受けてください。

【参考】:

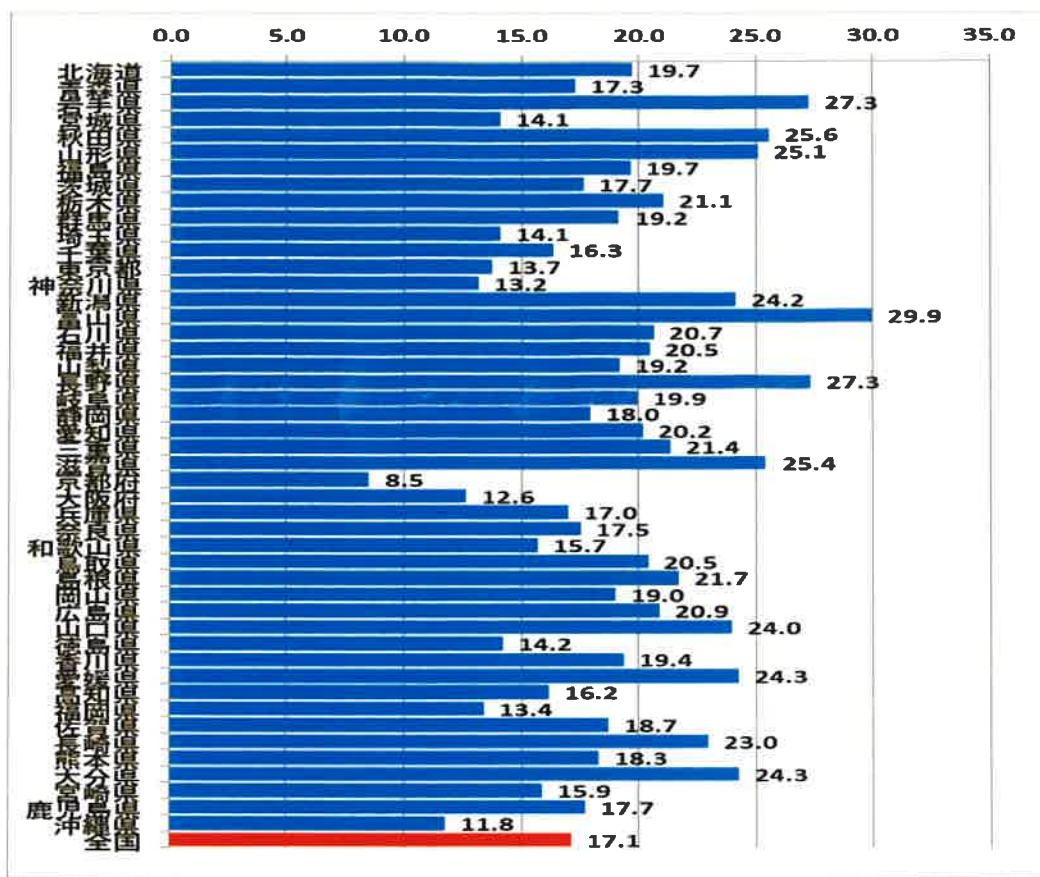
- ① 厚生労働省 HP [風しんの追加的対策について](#) を検索してください。
- ② 国立感染症研究所 HP: <https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/rubella.html>

(\*) 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

【すでに該当する方には各自治体から風疹抗体検査のクーポン券が配布されています】

ご注意：風疹抗体検査をご希望の方で医療機関を直接受診される場合には、現在新型コロナウイルス感染症が流行中のため、前もって必ず医療機関に電話でご相談の上受診されますようお願い致します。また、職場の検診等で実施している場合もありますので健康管理部署に相談されることもおすすめします。

各都道府県別の抗体検査実施者割合（厚生労働省健康局結核感染症課調査）（％）



e

■協力要請組織、共同行動組織、機関

厚生労働省、経済産業省、外務省、各都道府県市区町村、国立感染症研究所  
 日本医師会、日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本周産期・新生児医学会、  
 日本小児科学会、日本小児科医会、日本小児保健協会、日本小児感染症学会、日本耳鼻咽喉  
 科学会、日本感染症学会、日本ワクチン学会、日本ウイルス学会、日本臨床ウイルス学会、  
 日本細菌学会、日本呼吸器学会、日本環境感染学会、日本渡航医学会、日本プライマリ・ケ  
 ア連合学会、日本衛生学会、日本産業衛生学会、日本公衆衛生学会、日本疫学会、日本医療・  
 病院管理学会、日本医療情報学会、日本集団災害医学会、全国保健所長会、地方衛生研究所  
 全国協議会、全国衛生部長会、全国機関 衛生学公衆衛生学教育協議会、予防接種推進専門協  
 議会、一般社団法人社会医学系専門医協会、日本看護協会、日本助産師会、日本助産学会、  
 日本保育園保健協議会、一般社団法人日本ワクチン産業協会  
 マスメディア各社、広告情報業界  
 企業、事業体、財界・業界団体、経済界  
 風疹をなくそうの会 ほか関係者  
 日本医療研究開発機構研究事業（ワクチンで予防可能な疾患のサーベイランスとワクチン効  
 果の評価に関する研究） その他 （順不同）